

中小企業の未来を創る～21時間マラソン経営セミナー～

経営改善にむけた
IT診断による
IT利用効率向上

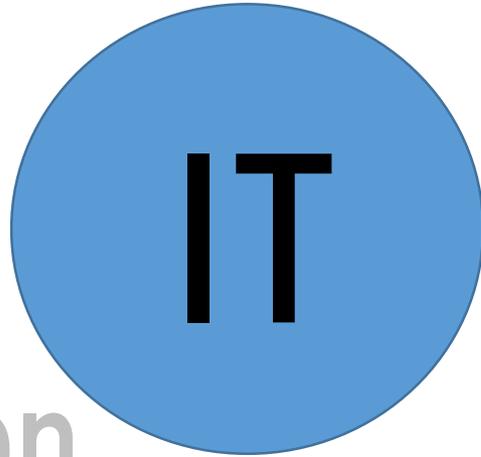
神奈川県中小企業診断協会
ものづくりプロジェクト ITシステムチーム

中小企業診断士

村田一郎

2016年2月3日

ITとは・・・



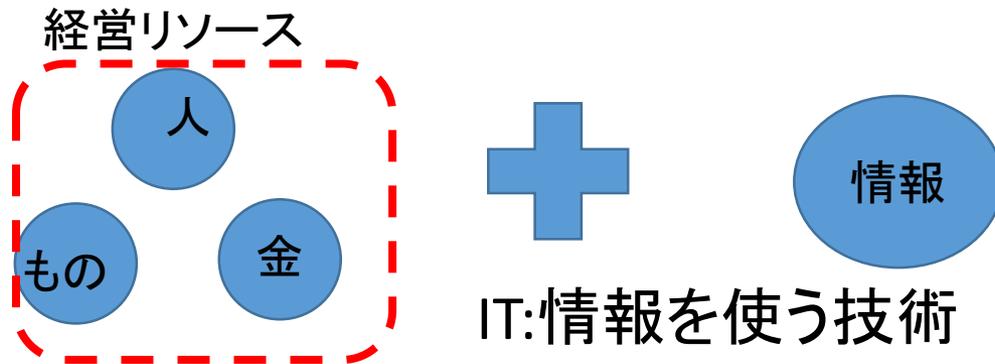
Information

Technology

- どんな情報が必要か
 - どうやって情報を収集するのか
 - 情報を使って何をしたいのか
 - 情報を使ってどう業務をするか
-

ITを利用した経営（IT経営）とは

経営戦略:経営リソースを効率よく使い経営目的を達成する



それには人、金、もののリソースにそれを使う情報が決めてとなります。

この情報 (I) をどう使って (T) リソースを最大限活かす

IT経営戦略では情報を使う技術が重要です。

一方、ITを使えばすべてがうまくいくものでもない

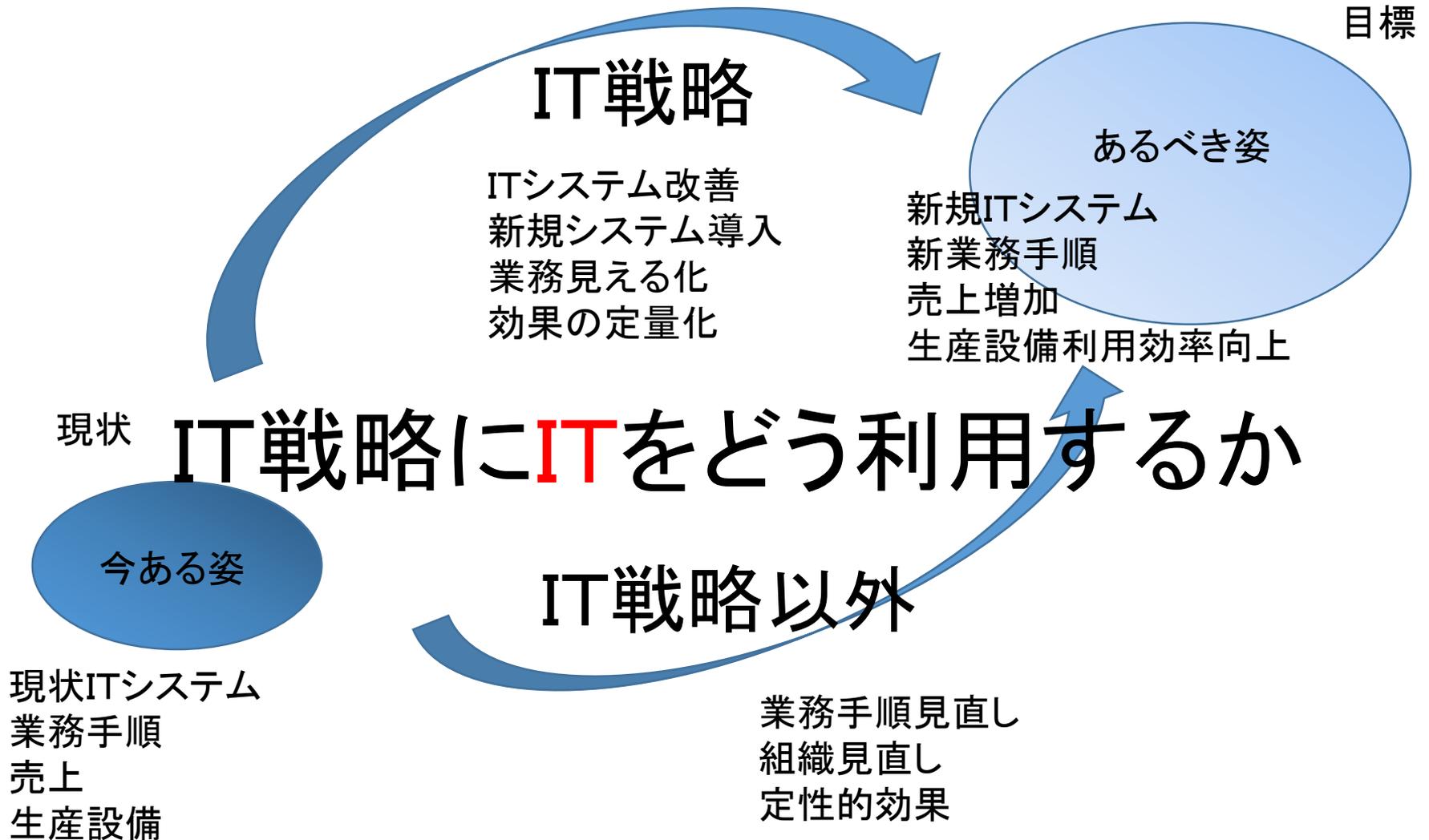
IT利用には例えば...

市場の変化にいち早く対応する

顧客ニーズの多様化に対応する

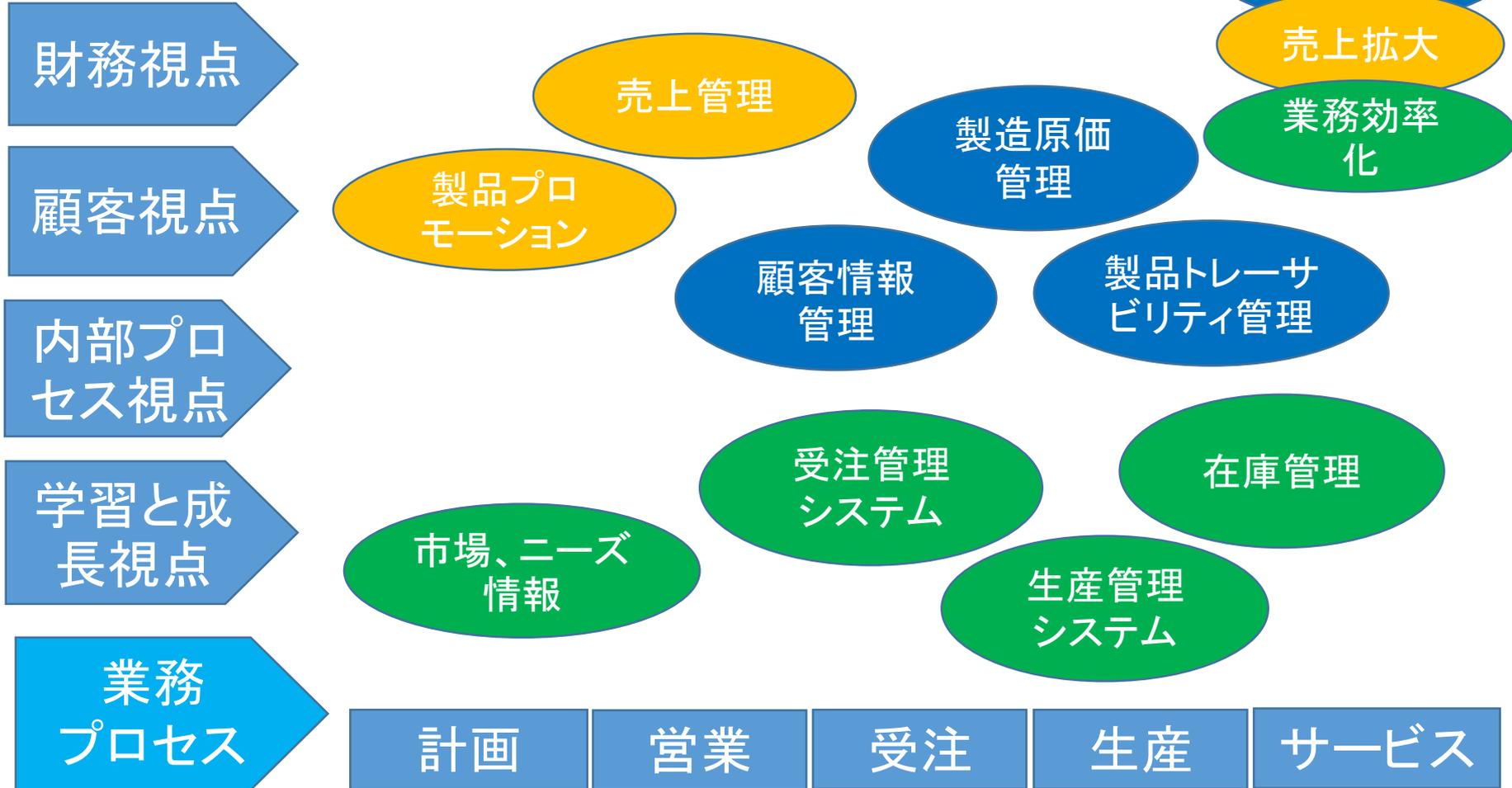
自社の製品の情報をコントロールする

経営戦略とIT戦略



何をIT化すれば効率的か

経営課題に対し、IT化するポイント例



IT利用における実態は？

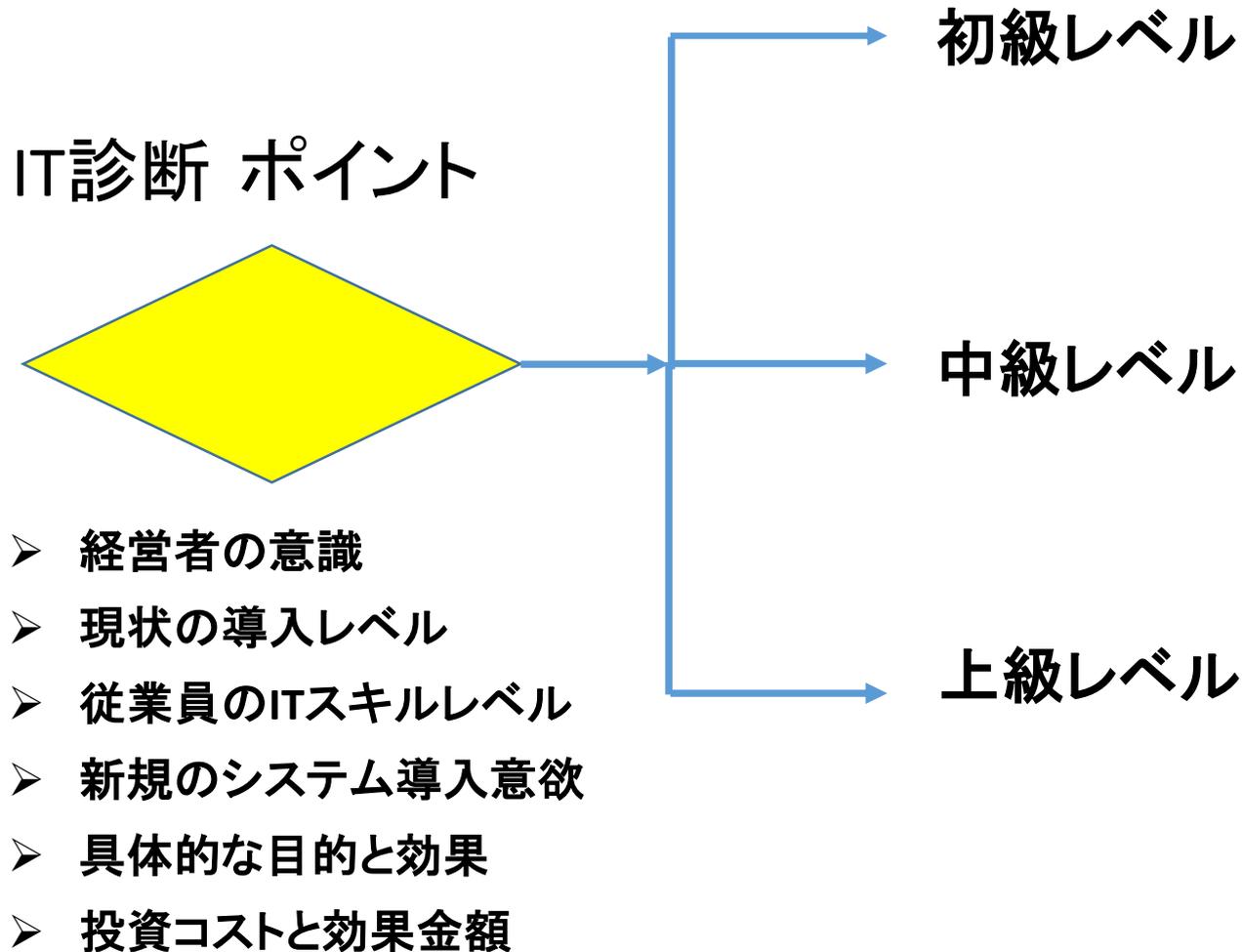
課題に対しITが充分活用できていない

業務の目的とITの活用が合致していない

目的に合わない使い方をしてITリソースが無駄になっている

- IT利用の実態を診断により、把握してより効果的な利用方法
 - ITベンダからただ提供されるだけでなく、ITを戦略ツールとしてIT利用活用が重要です。
-

IT診断からIT戦略提案に・・・



IT診断からIT指導・ご提案

IT診断

初級レベル

- ほとんど導入していない
- 導入したいが方法がわからない



中級レベル **IT指導・ご提案1**

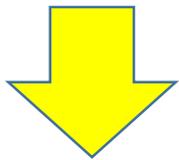
上級レベル

- 経営者の意識
- 現状の導入レベル
- 従業員のITスキルレベル
- 新規のシステム導入意欲
- 具体的な目的と効果
- 投資コストと効果金額

指導・ご提案例1 (初級レベル)

初級レベルの問題点

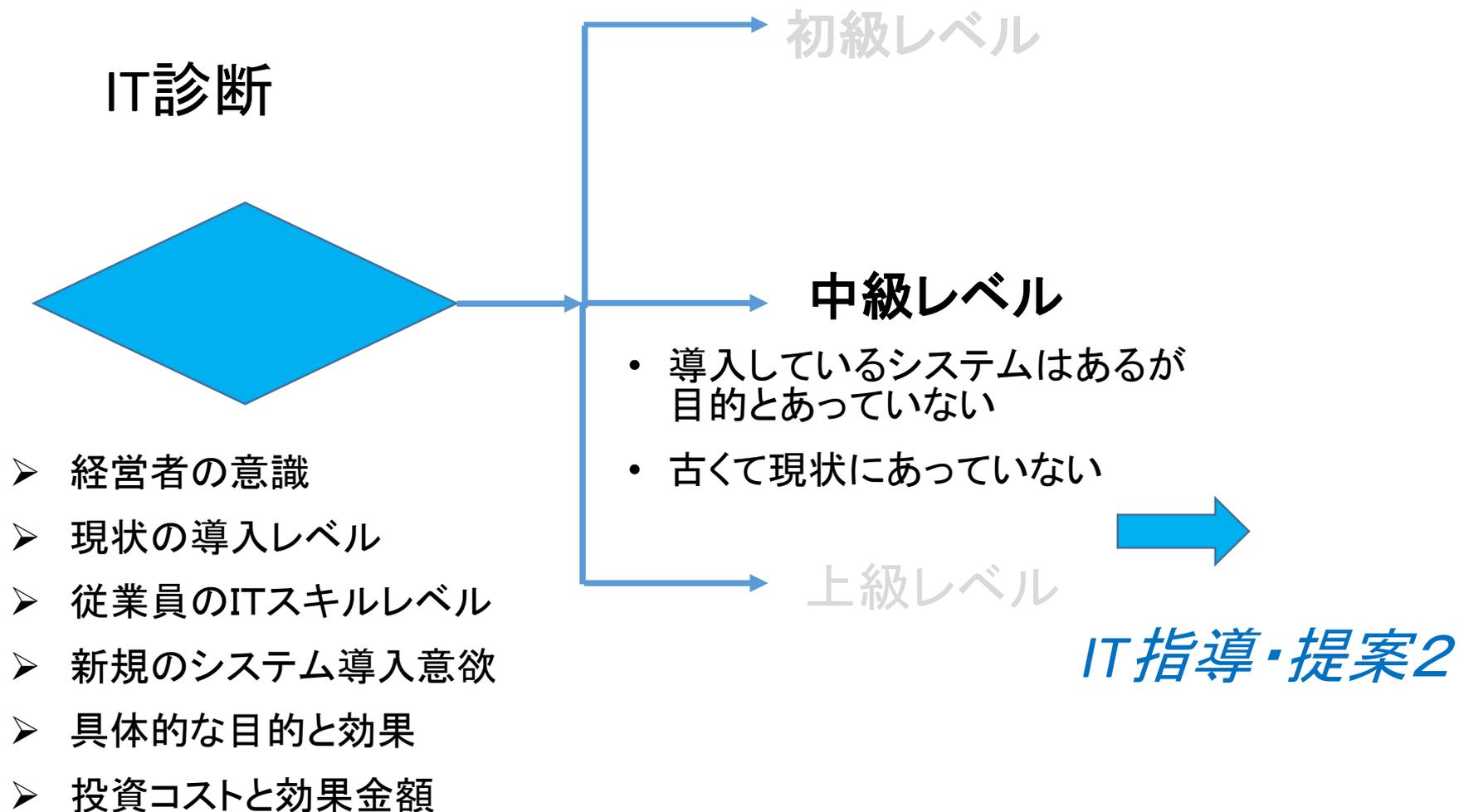
- ITの利用目的が不明
- データが手書きでその場しか使われていない
- 業務プロセスが非効率



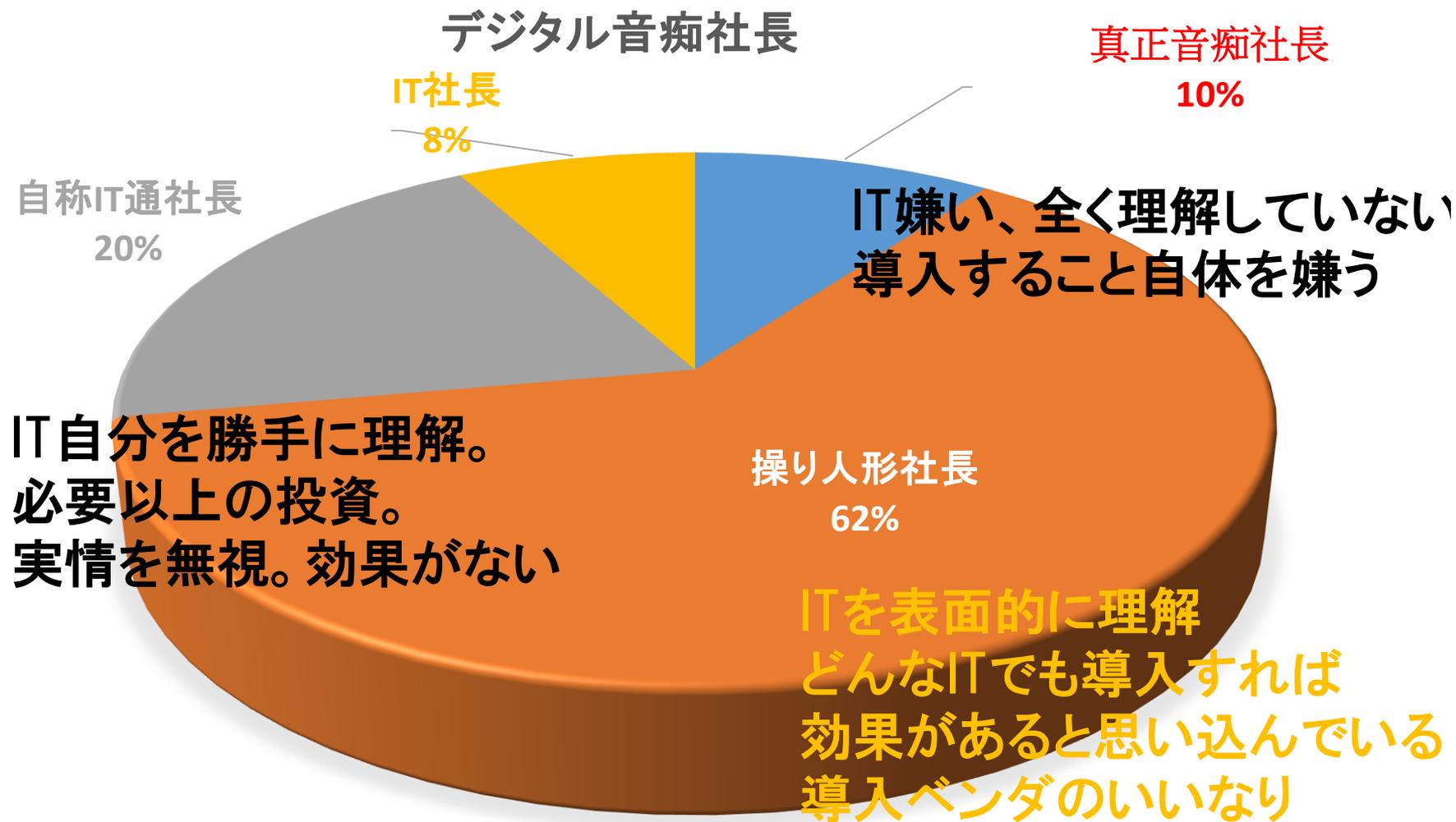
指導・ご提案

- ▶ まず経営戦略からやりたいことを決める。
 - ▶ 具体的に何のデータを見える化するか。
 - ▶ EXCELなど標準ツールの試行。
 - ▶ IT利用して業務プロセスを効率化。
-

IT診断からIT指導・ご提案



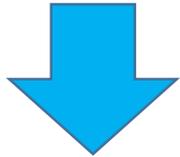
デジタル音痴社長 (日経ビジネス2015/11/9)



指導・ご提案例2 (中級レベル)

中級レベル の問題点

- ITを導入しているが効果が分からない
- IT利用しながら業務に負担になっている
- 導入目的とIT利用効果が一致しない

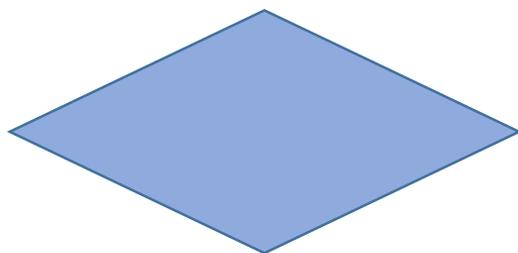


指導・ご提案

- ▶ 効果を定量化し、導入前と後で変化を確認
 - ▶ IT利用した場合の業務プロセスの見直し
 - ▶ 目的と効果を比較検討して、IT利用方法の改善
-

IT診断からIT指導・ご提案

IT診断



- 経営者の意識
- 現状の導入レベル
- 従業員のITスキルレベル
- 新規のシステム導入意欲
- 具体的な目的と効果
- 投資コストと効果金額

初級レベル

中級レベル

上級レベル

- ITシステムをもっと有効活用したい。
- 新規のシステムで新しい業務モデルを開拓したい。

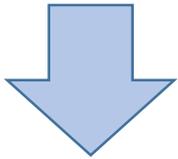


• IT指導・ご提案3

指導・ご提案例3 (上級レベル)

上級レベル の課題

- より効果的なIT活用をしたい
- セキュリティなどリスクを管理したい
- 現状利用しているIT設備を更新したい



指導・ご提案

- ▶ ツールなどITの効果的な使い方を見直し
 - ▶ 安全性、セキュリティ対策の見直し
 - ▶ IT設備をさらに効率的活用できるように更新
-

IT診断方法・ツール

IT診断方法についての
メニューとツールを
準備しました。



1日 GEMBA 診断

製造現場

IT 診断

製造現場のプロだからできる！
1日で診断から報告会まで
一気に実施いたします！

SMECA 社団法人中小企業診断協会神奈川県支部
TEL:045-453-5223 URL:<http://www.sindan-k.com/>



初校

社団法人中小企業診断協会神奈川県支部

1日GEMBA診断 A1ポスター

W:594mm H:841mm 4c

2010.01.18



1日IT診断では

業務内容概要についてのヒアリング

IT導入目的、IT設備確認

IT利用現場での利用状況確認

IT利用活用度診断

課題の抽出

IT指導 と ご提案

IT1日診断報告書例

現状のヒアリング

ITシステム
費用と効果
経営目標
IT利用率
問題点
今後の課題

報告内容例

IT設備の提案

IT費用対効果
改善策

現状の課題と
IT経営への
解決策

経営改善に必要なIT利用改善策を
提案します。

IT指導ご提案ロードマップ例

	日程					
	XX年YY月	XX年YY月	XX年YY月	XX年YY月	XX年YY月	
イベント	★IT診断		★ 中間報告会	★ 最終報告会		
システムA	システム改善		移行	試行		
システムB	見直し			状況確認		
システムC	運用継続					

ITクイック診断ツール

▶ 質問は

- ①IT設備
- ②IT能力
- ③費用対効果
- ④安全(セキュリティ)
- ⑤意欲(マインド)
- ⑥組織、体制

について現状のIT導入、利用活用状況を30問

▶ 回答は4段階で点数評価

全くなし ほとんどなし ほぼ実施 全て実施

▶ その場でレーダーチャート作成

▶ IT利用状況を診断

IT診断 診断結果出力例 (初級)

目指す姿		IT編
● 設備 得点		
1	業務用のPCが複数利用している。	1
2	各PCは互いにデータを共有している	0
3	外部から内部のシステムにアクセスできる	0
4	携帯端末、タブレット端末にて操作ができる	3
5	外部のリソースをクラウドとして利用している	0
● 能力リテラシー 得点		
6	PCを操作できる人員が複数いる	1
7	全体のシステム設計は自作である	0
8	システムがダウンした場合の復旧ができる	1
9	修正、改善が容易にできる。材料がある	0
10	新規のシステムへの改版が実施できる	1
● 費用対効果 得点		
11	IT関連の投資金額、運用に必要経費が明確である	1
12	上記金額は増加している、また極端に減少している	5
13	効果として定量的な目標がある	3
14	効果がでないシステムが廃棄されている	1
15	定性的な効果も考慮されている	0
● 安全セキュリティ 得点		
16	各PCにはウィルスソフトを導入しており、定期的に更新できる仕組みとしている	3
17	各PCはデータが持ち出されないか管理されている	3
18	データが破壊されても復旧できるような仕組みがある	3
19	システム管理がいてシステムの管理が従業員に徹底されている	1
20	外部からの故意な攻撃に対応できる	1
● マインド (意欲) 得点		
21	システム導入から改善されている	1
22	使われていないシステムがある	0
23	システムに詳しくない人間でも使っている	3
24	取引会社からのインターフェイスを確保している。	3
25	効率化の目的ために意識的に導入した	1
● 組織と体制 得点		
26	システム管理をする専門の部署がある	0
27	システム管理は外注にアウトソーシングしなくてもできる	3
28	ユーザの要求がシステムに反映される体制になっている	1
29	トップが組織体制にITを重点にしている。	1
30	システム管理が組織全体をコミュニケーションが充分とれている	3

各質問
回答から
得点を計算

クイック診断		IT編	
会社名	ABCカンパニー	受付担当	村田 一郎
業種名	ソフト開発	実施日	2016年1月8日
ご氏名	ABC太郎 様		

レーダーチャート

レーダーチャートを表示

分野別得点			
#	得点	回答数	設問数
1	設備	0.8	5
2	能力リテラシー	0.6	5
3	費用対効果	2.5	5
4	安全セキュリティ	2.2	5
5	マインド (意欲)	1.6	5
6	組織と体制	1.6	5
合計		9.3	30

■ チェックシートの貴社ご回答は以下のように得点換算しています。
 全くなし-0 ほとんどなし-1 時々実施-3 常に実施-5
 ※ チェックなしの場合、平均点には反映されません。
 ■ 実際の貴社のご回答いただいた内容は、次ページをご参照ください。

IT診断 診断結果出力例 (中級)

目指す姿 IT編		
● 設備 得点		
1	業務用のPCが複数利用している。	3
2	各PCは互いにデータを共有している	3
3	外部から内部のシステムにアクセスできる	3
4	携帯端末、タブレット端末にて操作ができる	3
5	外部のリソースをクラウドとして利用している	1
● 能力 リテラシー 得点		
6	PCを操作できる人員が複数いる	1
7	全体のシステム設計は自作である	3
8	システムがダウンした場合に対応できる	3
9	修正、改善が容易にできる人材がいる	5
10	新規のシステムへの改版が実施できる	5
● 費用対効果 得点		
11	IT関連の投資金額、運用に必要な経費が明確である	5
12	上記金額は増加している、また極端に減少している	1
13	効果として定量的な目標がある	3
14	効果がでないシステムへの改善を行っている	1
15	定性的な効果も考慮されている	1
● 安全 セキュリティ 得点		
16	各PCにはウィルスソフトを導入しており、定期的に更新できる仕組みとしている	3
17	各PCはデータが持ち出されないう管理されている	5
18	データが破壊されても復旧できるような仕組みがある	1
19	システム管理がいてシステムの管理が従業員に徹底されている	5
20	外部からの故意な攻撃に対応できる	3
● マインド (意欲) 得点		
21	システム導入から改善されている	5
22	使われていないシステムがある	3
23	システムに詳しくない人間でも使っている	3
24	取引会社からのインターフェイスを確保している。	3
25	効率化の目的のために意識的に導入した	5
● 組織 と 体制 得点		
26	システム管理をする専門の部署がある	0
27	システム管理は外注にアウトソーシングしなくてもできる	3
28	ユーザの要求がシステムに反映される体制になっている	1
29	トップが組織体制にITを重点にしている。	1
30	システム管理が組織全体をコミュニケーションが充分とれている	3

クイック診断 IT編			
会社名	DEFカンパニー	受付担当	村田 一郎
業種名	ソフト開発	実施日	2016年1月8日
ご氏名	DEF次郎 様		

レーダーチャート

レーダーチャートから状況を確認します。

#	分野	得点	設問数
1	設備	2.6	5
2	能力リテラシー	3.4	5
3	費用対効果	2.2	5
4	安全セキュリティ	3.4	5
5	マインド (意欲)	3.8	5
6	組織と体制	1.6	5
合計		17.0	30

■ チェックシートの貴社ご回答は以下のように得点換算しています。
 全くなし-0 ほとんどなし-1 時々実施-3 常に実施-5
 ※ チェックなしの場合、平均点には反映されません。
 ■ 実際の貴社のご回答いただいた内容は、次ページをご参照ください。

IT経営業務改善方向へのステップ

- ▶ ITクイック診断で状況をつかみます。
 - ▶ 1日IT診断でより詳細にIT活用効果を確認します。
 - ▶ より効果のあるIT活用方法をIT導入レベルに応じてご指導、ご提案します。
 - ▶ 提案された改善提案の実施により業務改善を行います。
 - ▶ 効果を定量化しモニタリングを行います。
 - ▶ 結果を評価し、フォローアップをします。
-